人推第１９２－２号
令和３年３月１日

各郡市医師会会長　様

埼玉県知事　大野　元裕（公印省略）

新型コロナウイルス感染症に関する偏見・差別等防止の広報について（依頼）

日頃から県医療行政の推進に御理解と御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

また、新型コロナウイルス感染症対策では多大な御協力を賜り、深く感謝申し上げます。

医療の最前線で県民の命を守っていただいている皆様の御尽力により、感染拡大のスピードに鈍化が見られていますが、療養者数や病床使用率などは依然として高い水準にあるなど、医療機関の御負担は極めて厳しい状況にあることから、私が先頭に立ち、不要不急の外出自粛を強く呼びかけるなど、市町村と一体となって感染防止対策に取り組んでいます。

また、新型コロナウイルス感染症に関する正しい知識の普及とともに、偏見や差別の防止に向けた啓発に取り組んでまいりましたが、陽性者本人や陽性者が発生した医療機関を誹謗中傷したり、医療従事者のサービス提供施設の利用を拒むなど、陽性者本人はもとより医療機関、医療従事者等に対する偏見や差別がなくならない現状を踏まえ、その取組を強化することといたしました。

つきましては、偏見や差別は絶対にあってはならないことを県民に再認識していただくため、別添の啓発ポスターを作成しました。「コロナ禍でも頑張る人々へエールをおくる応援団になりましょう」という標語には、コロナ禍で頑張る人への激励と感謝の気持ちとともに、偏見や差別は絶対に許さない、一人一人が思いやりの気持ちを持つことが大切というメッセージを込めました。

御多用のところ誠に恐縮ですが、貴会会員の皆様の病院や診療所の待合室などにこのポスターを御掲示いただきますようお願い申し上げます。

担　当：埼玉県県民生活部人権推進課
企画・総務担当　関・和泉
電　話：０４８－８３０－２２５５
メール：a2250@pref.saitama.lg.jp

収受
3.3.-3
第1423号

彩の国
埼玉県

コロナ禍でも頑張る人々へ

エールをおくる応援団になりましょう。



新型コロナウイルス感染症に関連した偏見・差別などで困ったとき、つらいとき、一人で悩まずに相談してください

県の相談窓口

新型コロナウイルス感染症総合サイト内
「偏見・差別の防止」関連ページ

県民相談総合センター
048-830-7830



埼玉県マスコット
コバトン&さいたまっち

国の人権相談窓口

法務省 みんなの人権110番
0570-003-110

受付時間：月～金 8:30～17:15（祝日・年末年始を除く）
※ 一部のIP電話等からはご利用できない場合があります。



発行／埼玉県県民生活部人権推進課 TEL：048-830-2255 FAX：048-830-4718